

「国土交通省 公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： （１）工事コストの低減 １）工事の計画・設計等の見直し ③設計方法の見直し 】

排水工工事で生じた掘削土砂を有効利用しコスト縮減

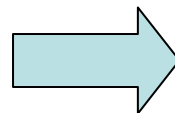
工事名：宮崎空港用地造成（排水工）工事

概要：排水工工事で生じた良質の掘削土砂を一時的に仮置きし、盛土材等に再利用することにより他工事での購入土砂量を削減。

効果：

- 有効利用した土砂の量は約1,800m³あり、仮にこれを購入した場合、約3.3百万円のコストを縮減。
- 新規土砂購入が削減され、環境にもやさしい取り組みである。
(縮減額 3.3百万円、縮減率 約2.7%)

土砂仮置場、積込状況



他工事
盛土箇所での再利用